



戦後80年の節目を迎える今年、平和記念公園レストハウスで、 中学校3年生が平和に関する成果物展示会を開催します！

広島叡智学園では、中学校3年生が総合的な学習の時間(未来創造科)において、「平和な社会をどのように実現するのか？」を探究テーマとして学習してきました。授業では、「普通」「競争」などの概念、広島への原爆投下、沖縄戦などについての学習・分析、平和記念資料館でのフィールドワークを行い、多様な視点から歴史的事象を捉えられるように展開してきました。

この度、戦後80年という節目を迎えるにあたり、生徒自らが計画し、広島市平和記念公園レストハウスにて展示会を実施する運びとなりました。当日は、現在世界が抱える諸課題や平和への思い、平和な社会を実現していく上で自分たちが伝えたいメッセージ等のアート作品を展示するとともに、成果発表を行います。参加者の皆様には「平和な社会をどのように実現するのか？」について考えていただく機会となることを願っています。

- 1 日時 令和7年9月4日(木) 10:00~13:00
- 2 場所 広島市平和記念公園レストハウス(広島県広島市中区中島町1番1号)
- 3 内容 「普通」「競争」「暴力」「平和」「対立」「OKINAWA」「HIROSHIMA」の7つの観点から平和について考え、自分たちが伝えたいメッセージを込めた作品を展示するとともに、そのメッセージを会場にいる生徒が説明します。



平和記念公園で行ったフィールドワークの様子(5月)



本番に向けて成果物を制作する様子(7月)